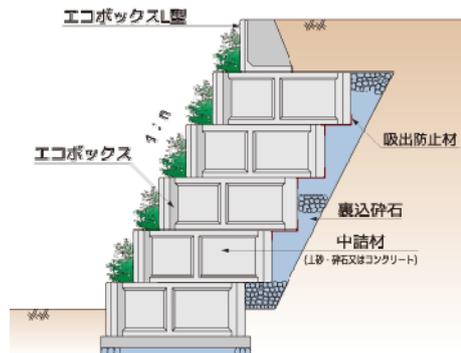


| | | | | | |
|--------|---|----------------------|------------------|--------------|--|
| 整理 No. | 31 | 分類 | コンクリートがれき、津波堆積土砂 | | |
| 会社名 | 株式会社フジタ | | | | |
| 担当者 | 東北支店土木工事部 武田 和徳 | | | | |
| 連絡先 | TEL | 022-224-1944 | FAX | 022-224-5958 | |
| | E-mail | ktakeda@fujita.co.jp | | | |
| 技術の名称 | エコボックスによる擁壁 | | | | |
| 概要 | <p>中空の箱型コンクリート二次製品（エコボックス）を階段状またはもたれ状に積み上げて擁壁を構築する技術であり、施工性が良く、工期の短縮が図れる。</p> <p>ブロックの中詰材には、コンクリートがれき、瓦・レンガの陶磁器くず、津波堆積土砂^{*1}の再生資材が利用できる。</p> | | | | |
| 技術登録等 | NETIS 登録：「TH-990073-V」 ARIC 登録：「334」 | | | | |
| 技術の概要 | <p>1. 技術の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブロックの組み合わせにより擁壁高さを任意に選べ、重力式、もたれ式および階段式等様々な積み方が選定できるほか、5m以上の高さの規模の大きい擁壁構築へも対応できる組立ブロック積み擁壁 ・隣り合う製品の間コンクリートを打設して強固に一体化することができるため、高い擁壁や自動車荷重が作用する場所でも使用可能 ・箱内には建設残土、碎石及およびコンクリート再生資材等を中詰材として利用でき、環境負荷の低減・処理費の低減が可能 | | | | |
| 次頁あり | <p>2. 試験・モデル施工を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災により発生した再生資材「瓦・レンガくず、コンクリートがら、津波堆積土砂」の有効利用として、箱型組立擁壁「エコボックス」の中詰材として利用する試験・モデル施工を実施し、再生資材仕様の設計手法および施工を実証 ・モデル施工の結果、「エコボックス」は、コンクリートがれき、陶磁器くず、津波堆積土砂のいずれも中詰材として使用できることを確認 また、これら使用により低コストで築造できることを実証 | | | | |



| | |
|------------------------|--|
| <p>技術の概要 (つづき)</p> | <p>実施日:2012年11月6～7日 施工場所:宮城県亶理郡山元町 再生資材仮置場(新浜仮置場) 協力会社:ランデス(株)、(株)高環境エンジニアリング、 東日本コンクリート(株)、関場建設(株)、極東興和(株)</p> <p>2.1 締固め単位体積重量試験 試料:コンクリートがれき、瓦・レンガくず、津波堆積土砂 エコボックス1400型を使用し、それぞれ3回の計測を実施</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">中詰材 転圧状況 中詰材 転圧完了 重量計測状況</p> <p><<測定結果>> 単位体積重量を測定(3回計測の平均値)</p> <p>コンクリートがれき: 17.1(kN/m³) 瓦・レンガくず : 16.7(kN/m³) 津波堆積土砂 : 15.3(kN/m³)</p> <p>2.2 モデル施工 エコボックス1400型 擁壁幅4.5m×高さ3m、3列3段(9個)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>3. サポート体制 全国ボックスウォール協会(事務局:ランデス(株)内)は、エコボックスの全国組織として、平成9年に設立 現在は12社の正会員で組織され全国的な供給体制を確立して活動</p> <p>4. 詳しい技術情報の問い合わせ先 ランデス株式会社 営業本部 〒719-3192 岡山県真庭市開田 630-1 TEL : 0867-52-7015 FAX : 0867-52-1090 景環システム株式会社 東京事務所 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-4-13 溝呂木第2ビル TEL : 03-5366-8575 FAX : 03-5366-8576</p> <p>※1 津波堆積土砂:津波堆積物を篩い分けした土砂</p> |
|------------------------|--|